



常任委員会 行政視察

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた行政や施設などを視察し、今後のまちづくりに役立てていきます。

【総務委員会】

期日◆平成23年7月

26日～28日

場所◆北海道旭川市・江別市・札幌市

内容◆東日本大震災により本市においても甚大な被害を受けたことから、今後の防災対策に万全を期すため、旭川市総合防災センター並びに江別市河川防災ステーションの施設整備状況について視察しました。両施設とも災害時に、防災拠点としての機能を十分に発揮できる設備及び態勢を整えているとともに、必要となる多様な資機材を備蓄しており、「人」「もの」「情報」を一元化した防災活動の拠点づくりに大変参考になりました。また、札幌市では「コールセンター」について視察しました。市民からの多様な問

合せ等にコールセンターでのワンストップサービスを強化し、たらい回しの抑制を図っておりました。市民サービスの向上を図るうえで先進的な事例として参考になりました。

【文教厚生委員会】

期日◆平成23年7月

25日～27日

場所◆兵庫県神戸市・西宮市 岐阜県岐阜市

内容◆本市が東日本大震災で被害を受けたことから、同じく震災で被害を受けた神戸市を視察しました。震災後における学校教育の再開に向けた様々な取り組みや児童・生徒への心のケアの大切さなど多くの体験を聞くことができました。西宮市は、学校給食における地産地消・生産者とのつながる学校給食をめざすことから、市内の農家とJA兵庫六甲の協力により、安全で、栄養のバランスが取れた給食づくりがされており、大変参考になりました。岐阜市は、高齢者の方が、手軽にバスを利用し、社会参加ができるよう、おでかけバスカード事業を実施していま

した。高齢者の外出支援として参考になりました。

【環境経済委員会】

期日◆平成23年8月

1日～3日

場所◆新潟県佐渡市・新潟市 柏崎市

内容◆本年6月に日本初の世界農業遺産の認定を受けた佐渡市では、「食の生産」と「生物多様性保全」を明確に示し、付加価値向上によるブランド化を推進していました。今年度の「佐渡米」は、収穫前の予約販売にて既に完売している状況とのことでした。また、日本有数の米の産地である新潟市では、米のバイオエタノール燃料への活用支援や米づくり名人支援事業、米袋を市内統一のデザインとするなど、様々な施策を通じて米の消費拡大を推し進めていました。柏崎市では、新潟県中越沖地震により大きな被害を受けた商店街の復興推進計画や新市民会館の建設、また、駅周辺工場跡地の開発・整備を重点プロジェクトに掲げ、中心市街地の活性化に積極的に取り組んでいました。

土浦市議会から市民の皆様へ

議会の権能を高め、議会の役割が十分に発揮できるよう、議会制度の在り方について自ら改革を推進するため、「議会改革推進に関する調査特別委員会」を設置し、調査・研究を進めております。

つきましては、土浦市議会に対する提言・要望・意見等をお聞かせください。

議会改革推進に関する調査特別委員会

●回答期限：平成23年12月15日(木)まで ●回答方法：郵送、FAX、メールによる回答

宛先▶ 〒300-8686 土浦市下高津一丁目20番35号 土浦市議会事務局内 FAX 029-826-3379
議会改革推進に関する調査特別委員会 宛て E-mail gikai@city.tsuchiura.lg.jp

福島第一原子力発電所の事故に伴う要望書提出

東京電力福島第一原子力発電所における放射性物質の漏洩事故問題で、市議会議長及び市長は10月21日、一刻も早く市民の不安を解消するため、①福島第一原子力発電所事故の早期収束②風評被害に係る損害賠償に対する万全な対応③福島第一原子力発電所事故に起因して本市が講じた費用の完全賠償について、東京電力に強く要望しました。



右端から松本市議会議長、中川市長

議会報編集委員会

委員長 寺内 千鶴子
副委員長 吉田 充
委員 久松 一明
委員 海老原 一夫
委員 川原 田
委員 福田